

# 科学英語読解メソッド PaReSK

## 理念とその背景及び定義

### 理念とその背景

国際的に活躍できる科学者として必要な能力の一つに英語の論文を読んだり、科学に関する幅広い知識を英語の資料から得たりすることが挙げられる。大量の情報にアクセス可能な現代では、逐語訳ではなく、専門用語などのキーワードに着目してパラグラフごとの大意を読み取っていくことが必要である。

また、PaReSKは、PISA調査を実施しているOECDが定義するリーディングリテラシーに準拠したものとなっている。

### PaReSK の定義

タイトルや図や写真などのキャプションに記載されている専門用語などをキーワードとし、その詳細な解説を教員がプレリーディングとして行う。次にパラグラフごとの大意を個人もしくはグループでつかみ発表する。最後に教員がそれらをつなぎ合わせて全体の大意を把握させる。

### PaReSK の分類

#### ① PaReSK junior

英語圏で使用されている少年向けの科学に関する教科書や読本を使用し、キーワードを基に科学に関する内容を理解する。

#### ② PaReSK literacy

題材として、“The Daily Yomiuri”などの英字新聞や、“TIME”などの週刊誌の科学記事を扱い、科学の幅広い分野での教養を身に付ける。

#### ③ PaReSK professional

題材として、英語圏で使用されている科学に関する教科書や科学論文使用し、科学の専門的な内容を理解し、身に付ける。

【参考】PISA2009における Reading Literacy は、“Reading Literacy is understanding, using, reflecting on and engaging with written texts, in order to achieve one’s goals, to develop one’s knowledge and potential, and to participate in society.”と定義されている。PISA2009では、以前の定義から“engaging with”が新たに付け加わっている。この“engaging with”は、読みへの興味や意欲など、態度面の特徴を表している。PaReSKでは、写真や図表などの非連続テキスト (non continuous text) と、読みへの興味や意欲 (engaging with written texts) に重点を置いている。